

胃がん患者の99%^{*1}はピロリ菌感染

ピロリ菌を ゼロにする!



単一 A 健保の場合

- 2018 年度～2021 年度
- 胃がんリスク層別化検査
- 4 年間で **37,576** 名が実施
- ピロリ菌感染の疑われる、約 13% の人に除菌勧奨をおこないました

総合 B 健保の場合

- 2020 年度～2024 年度
- ピロリ菌抗体検査
- 5 年間で **9,370** 名が実施
- 補助金事業だった初年度は、5 日間で 2,100 名ものお申込みがありました

総合 C 健保の場合

- 2020 年度～2024 年度
- 胃がんリスク層別化検査
- 5 年間で **5,586** 名が実施
- 初年度は先着 1,000 名の所を数日で定員オーバーとなりました

総合 D 健保の場合

- 2021 年度 (補助金事業)
- ピロリ菌抗体検査
- 1 年間で **1,481** 名が実施
- 初回 200 人から、半年で 5 回に分けて追加があり 7.4 倍に膨らみました

単一 E 健保の場合

- 2020 年度 (補助金事業)
- ピロリ菌抗体検査
- 1 年間で **1,119** 名が実施
- 地区を限定し、医療機関への案内を同時におこないました

単一 F 健保の場合

- 2024 年度
- 胃がんリスク層別化検査
- 1 年間で **2,717** 名が実施
- 新しい胃がん対策として、定期健康診断に加えて実施されました

単一 G 健保の場合

- 2023 年度～2024 年度
- 胃がんリスク層別化検査
- 2 年間で **150** 名が実施
- がん対策の一環として、毎年当検査を展開されています

ポイント

バリウム検診に当てている 社員 7 割分の費用を削減

公的対策型のバリウム検診 (住民・職域検診) の実施は年間 659 万人もいますが、胃がん発見はわずか 5,361 人 (0.081%) です。^{*2}

企業勤務者の平均 7 割はピロリ菌未感染者とされているので、バリウム検診から感染症スクリーニング検査に切り替えることにより、毎年おこなうバリウム検診「費用」の 7 割を生涯削減できる計算になります。

*1 国際ヘリコバクター学会雑誌 Helicobacter 16 :415-419,2011

*2 出典：平成 24 年度 日本消化器がん検診学会全国集計委員会から

胃がんの原因菌、 ピロリ菌を自宅でスクリーニング!!

おうちで簡単 郵送血液検査 DEMECAL®



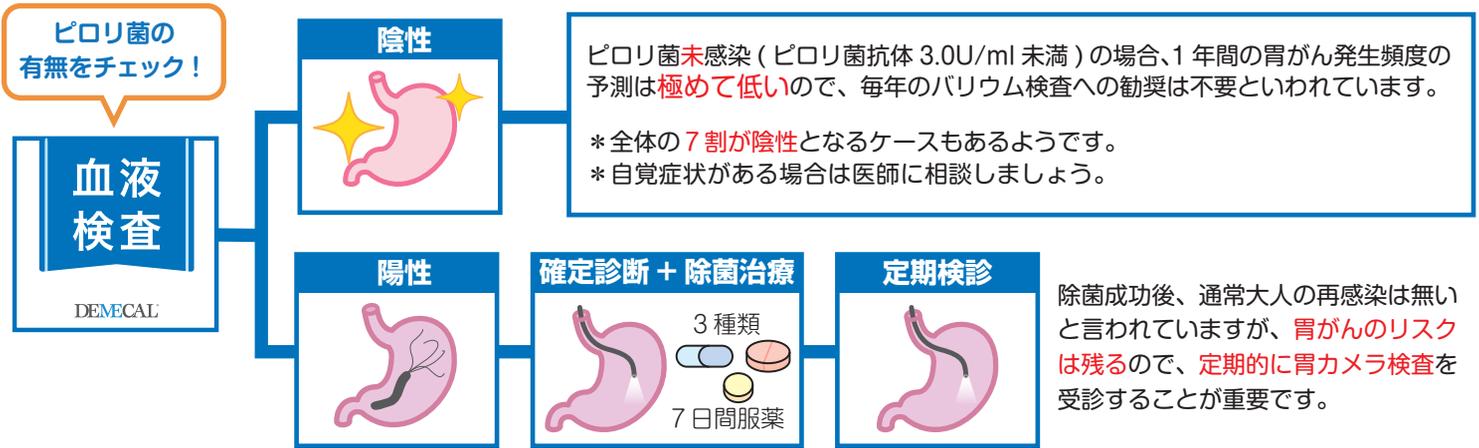
希望小売価格7,000円(税抜)



希望小売価格9,500円(税抜)

*胃がんリスク層別化 (ABC分類)検査は、
生涯1回の検査でOK!!

除菌後の再感染はほぼありません



毎年全員がバリウム検査を受けるのではなく、
胃がんリスクのある人を抽出して胃カメラ検査につなげる。
早期発見率・費用面ともに効果が得られる方法です!

2018年～2024年まで、複数の健康保険組合様が胃がん対策としてスクリーニング検査を実施しました。陽性者には除菌を勧めることで、胃がんだけでなく消化器やピロリ関連疾患が改善し、医療費の削減と健康経営の実現にも寄与します。さらにピロリ菌未感染者は、毎年のバリウム検診の対象から外せるメリットもあります。

【費用対効果 試算例】

これまで複数の健保組合様で実施したピロリ菌検査対象者の総数は**57,999**人に上ります。その内、ピロリ菌陽性者は**12,306**人で、約68%の**39,602**人は胃がんリスクの低い「陰性」と判定されました。

そこで、参考までに全対象者にバリウム検査を5年間継続する場合の費用と、初年度は血液検査をし、その後4年間は胃がんリスクのある層にだけ胃カメラ検査を継続する場合の費用を比較しました。

5年間で
約**3分の1**まで経費を削減!

バリウム検診 × 5年間
(全対象者)

3,769,935,000円

血液検査 × 1年
胃カメラ検診 × 4年間
(ピロリ陽性者)

1,309,575,000円

導入前 (5年間の胃部検査費用)

対象者数	バリウム検診費用	年数	合計
57,999人	13,000円	5年	3,769,935,000円 (A)

導入後 (5年間の胃部検査費用) *胃がんリスク検査は生涯に1回受ければ良い検査です

対象者数	血液検査費用	年数(初年度のみ)	合計
57,999人	(定価・税抜) 9,000円	1年	521,991,000円 (B)

対象者数	胃部検査費用	年数(2年目以降)	合計
(陰性) 39,602人	(バリウム) 13,000円	0年	0円 (B)
(陽性) 12,306人	(胃カメラ) 16,000円	4年	787,584,000円 (B)

(B) 合計 **1,309,575,000円**

(A) - (B) 合計

導入前との差額 (5年間合計) **2,460,360,000円**

*比較年数: 5年 / バリウム: 13,000円 / 胃カメラ: 16,000円